東工大留学フェア 2024

PASSPORT

2024年4月24日(水) 12:30-17:30
TAKI PLAZA B2 & B1 (Global Lounge)

途中入退場自由

東工大から世界へ

Create Your Future

INDEX

国際教育推進機構長からのメッセージ P.3
東工大が定める国際経験について P.3
会場マップ P.4

ブース紹介

ブース No.1 派遣交換留学プログラム P.6
ブース No.2 超短期海外派遣プログラム P.7
ブース No.3 語学留学・協定校シーズンプログラム P.8
ブース No.4 ASPIRE League & IDEA League P.9
ブース No.5 TAIST-Tokyo Tech Student Exchange in Thailand P.10
ブース No.6 キャンパスアジア＋（プラス） P.11
ブース No.7 ダブルディグリープログラム P.12-13
ブース No.8 MIT プログラム・学生国際交流プログラム P.14
ブース No.9 物質理工学院 学生派遣プログラム P.15
ブース No.10 国立台湾科技大学2TOP-CDPC プログラム P.16
ブース No.11 在EU企業インターンシップ P.16
ブース No.12 留学と就活 P.17
ブース No.13 留学促進団体 FLAP P.17
ブース No.14 IAESTE/理工系学生のための国際インターンシップ P.18
ブース No.15 国際交流学生会（SAGE）・ 留学生会（TISA） P.19

グローバルラウンジ イベント情報 裏表紙
留学プログラム 診断ツールの使い方 裏表紙

留学フェアのロゴについて

東工大留学フェアのロゴマークは、ヴェネツィア建築大学へ留学し、現在漫画家（芦藻 彬）として活動中の篠原 彬さん（2021年 環境・社会理工学院建築学系卒業）の作品です。

〈制作にあたって〉

東工大生が世界に羽ばたく姿をツバメに見立て、パスポートに押すスタンプを模してデザインしました。

林宣宏 国際教育推進機構長・副学長（国際連携担当）からのメッセージ

科学で世界を良くするために、研究者は世界の本質を知り、理解し、洞察する必要があります。そのためには、その場に身を置き、自分で世界を見聞きして感じることが何よりも重要です。東工大では多種多様な留学プログラムをたくさん用意しています。しかし、そういった機会を有効に活用できるのは、どういう未来を実現するかを夢想し、何処に行って、何を見聞きし、それをどう活かすかを考えることが出来る君たち自身だけです。この留学フェアをきっかけに世界に飛び出した君たちが舞い戻った時の、その目の輝きを見させてもらうことを楽しみにしています。

東工大が定める国際経験について

東工大では、「科学と技術の力で世界に貢献する人材」の育成を大目標に掲げており、このような人材には、コモンランゲージ（英語、等）によるコミュニケーション能力と国際的な実地での経験が必須であると考えています。そして、「東工大の卒業生＝グローバルコミュニティーに受け入れられて活躍できる人材」とするために、本学の大変に恵まれた環境を自主的に活用して国際的な活動へ参加することを促して、ほぼ全ての学生が、修士課程修了までに「国際経験」を経ることを目指しています。

今後、自身のキャリアを築くためには、国際社会に認められて、そこで活躍することが求められるようになります。「東工大における国際経験」の認定を取得していることは、就職活動など卒業直後から始まるキャリアパス形成時には、社会のグローバル化が進むと不可欠の素養として求められるようになります。自身のキャリアを実り豊かなものとするために、本学の恵まれた環境を最大限に活用して、在学中でしか得られない経験を得てくれることを期待します。

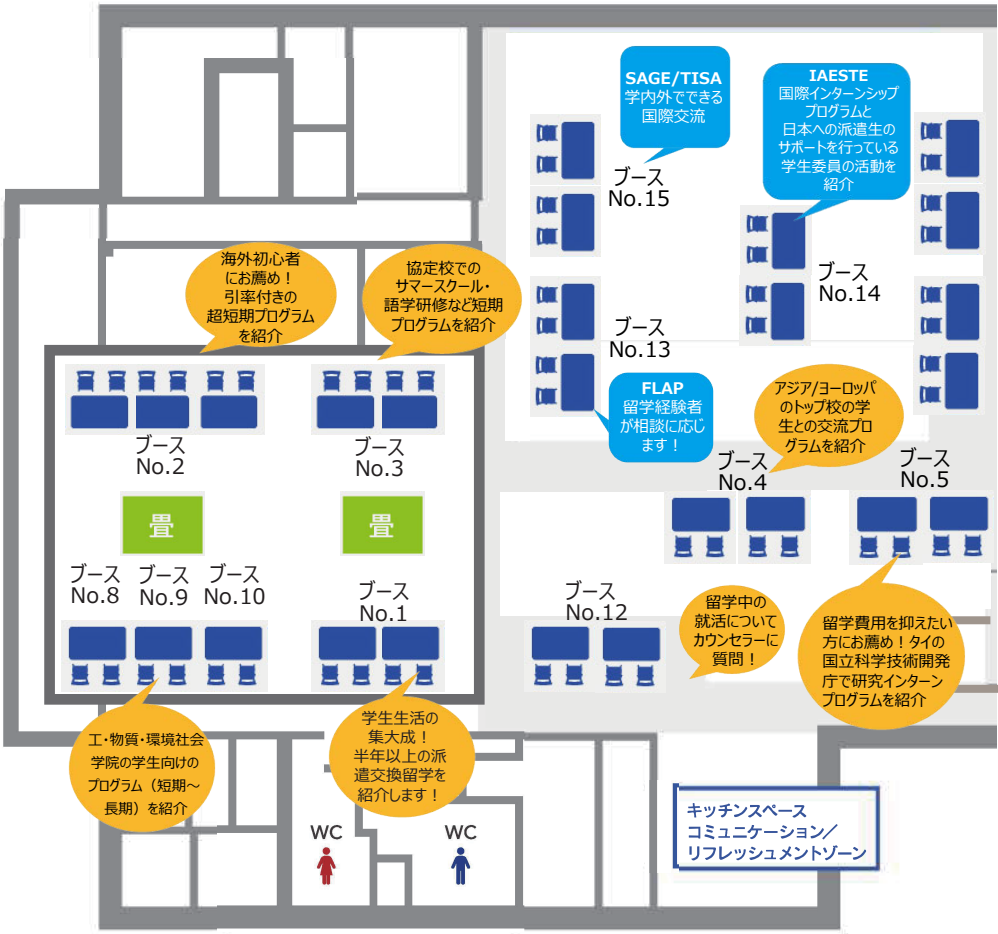
本日の「留学フェア」で紹介されている、各種留学プログラムへの参加や、学生団体等が企画開催する、国際交流イベントなどに参加しても、国際経験として認定されるものが沢山あります。国際経験の取得に向けて、積極的に各種プログラムや活動に参加してください。

B2F

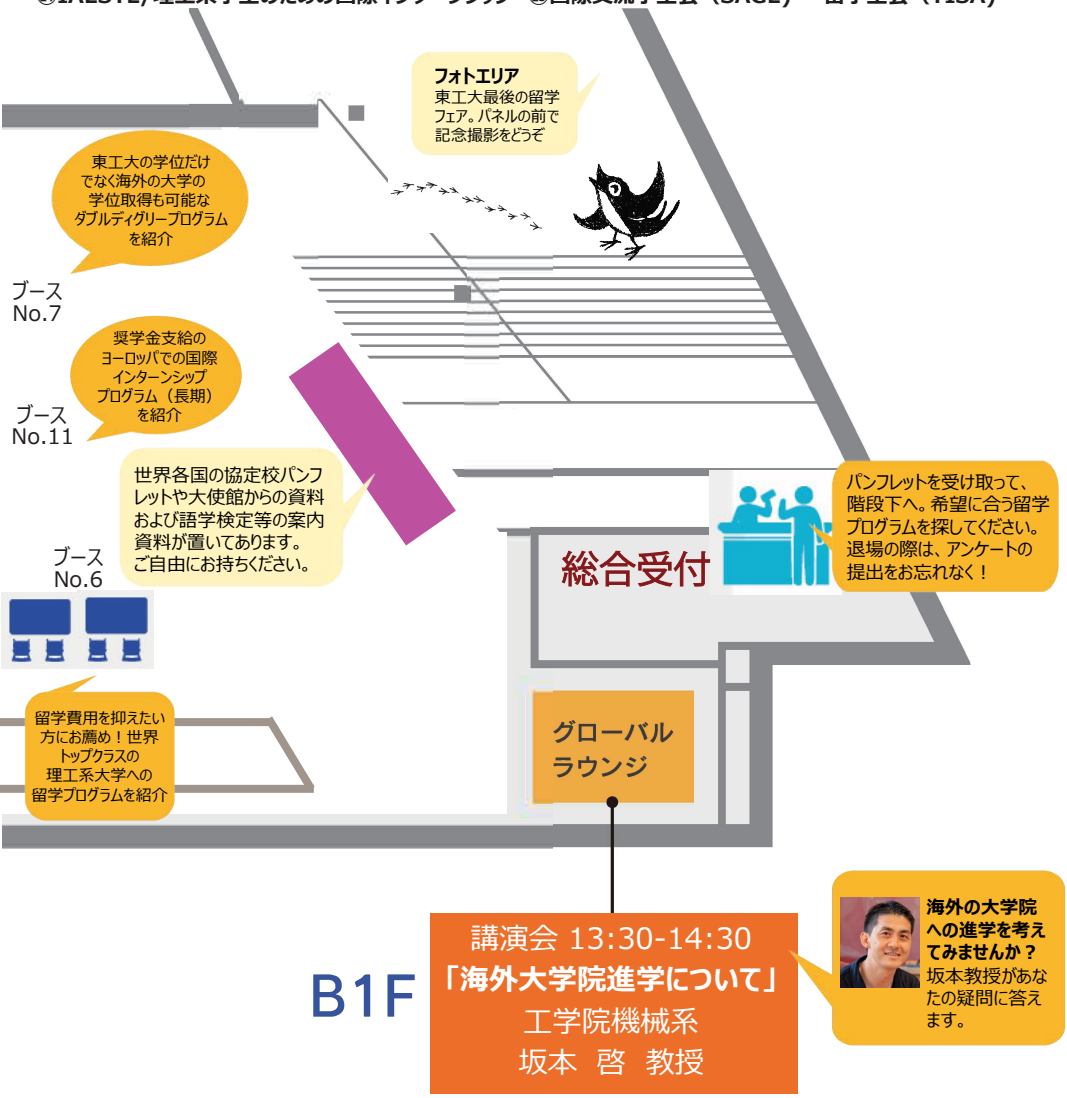
留学プログラムブースエリア

【参加予定プログラム】

①派遣交換留学プログラム　②超短期海外派遣プログラム　③語学留学・協定校シーズンプログラム
④ASPIRE League & IDEA League　⑤TAIST-Tokyo Tech Student Exchange in Thailand
⑥キャンパスアジア＋（プラス）　⑦ダブルディグリープログラム　⑧MIT プログラム・学生国際交流プログラム
⑨物質理工学院　学生派遣プログラム　⑩国立台湾科技大学2TOP-CDPC プログラム



⑪在EU企業インターンシップ　⑫留学と就活　⑬留学促進団体　FLAP
⑭IAESTE/理工系学生のための国際インターンシップ　⑮国際交流学生会（SAGE）・ 留学生会（TISA）



ブース No.1

#4か月以上　#奨学金
#研究留学
#海外でキャンパスライフ

派遣交換留学プログラム

プログラム紹介

留学先	東工大と「授業料不徴収」を締結している25の国・地域にある72の大学
留学奨励時期（学年及びクオーター）	B3後期以降を推奨
渡航期間	各派遣先大学のアカデミックカレンダーで1学期以上1年以内 ※研究留学の場合のみ、一部の大学においては3か月からも応募可能 ※クオーター制をとる大学では、1クオーターのみも応募可能
おおよその費用	80万～200万円（渡航先の物価水準による）
奨学金の有無	プログラムに付属する返還不要の奨学金に応募可能
問い合わせ先	留学生交流課(派遣担当):hakenryugaku@jim.titech.ac.jp

＜派遣交換留学＞って…

東工大と海外の大学との授業料不徴収協定に基づく交換留学で、東工大に授業料を支払うことで留学先大学の授業料は免除となり、「在籍」したまま約半年～1年留学する制度です。

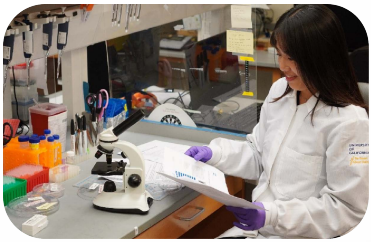
知ってるけど、半年以上も空けるの無理じゃない？**研究どうするの？就活は？**院試とか‥ **GPAも下がっちゃうんじゃない？**ムリムリ･･･

何かと忙しい東工大生が長期留学を実現するヒントをお教えします！実際に交換留学を経験した先輩に話を聞いてみようよ。

半年以上も留学できるの？この東工大で？しかも**学部から**？？

「行きたいかも」と思った今がチャンス！

【2024年度派遣交換留学プログラム説明会】
2024年度春出発本募集の募集回から、選考方法が一部変更となりますので説明会を実施します。
5月9日(木)･14日(火)
時間はいずれも15:30-16:30



ブース No.2

#短期　#教職員が同行

超短期海外派遣プログラム

スタディツアー型・スキル育成型

プログラム紹介

留学先	（夏休み）スリランカ・スウェーデン・タイを予定 （春休み）イギリス・シンガポール＆マレーシア・ベトナム・アメリカ・オーストラリアを予定
留学奨励時期 （学年及びクオーター）	B1～修士課程　※タイはB2以上～修士課程まで参加可能 夏休み・春休み期間中 ※留学を希望する場合は、アカデミックアドバイザーや指導教員の許可が必要
渡航期間	10日～2週間程度
おおよその費用	渡航先による（2023年度実施プログラムは18万から40万円）
奨学金の有無	条件を満たす場合、6万～10万円の奨学金支給の可能性あり
問い合わせ先	アントレプレナーシップ教育機構 グローバル教育実施室：ghrd.info@jim.titech.ac.jp

夏休み、春休みに「世界」を五感で感じよう

アントレプレナーシップ教育機構グローバル教育実施室が運営する『留学を体験してもらうこと』を目的とした2週間以内の海外派遣プログラムで、単位が付与されます。全てのプログラムに、教職員が引率します。長期休み期間中に、自分の目で見て！聞いて！匂いをかいで！食べて！触れて！・・・新しい世界を五感で感じてみませんか？

こんな方におすすめ！

- ■初めて海外に行く方
- ■色々な国の学生さんたちと交流したい方
- ■個人での旅行では行くことができないような研究室・企業見学などにも行ってみたい方
- ■興味がある国があり、自身の長期留学に向けて、短期間での下見をしたい方

ブースではこんな疑問にお答えします

- ■超短期海外派遣プログラムでどの国に行けるの？
- ■スタディツアー型とスキル育成型の違いは？
- ■留学先ではどんな経験ができるの？
- ■プログラム参加するための費用はどれくらい？
- ■プログラムのスケジュールの詳細は？
- ■超短期海外派遣参加者の感想　等

ブース No.3

#語学強化　#国際交流
#奨学金　#短期

語学留学・協定校シーズンプログラム

プログラム紹介

プログラム名	TASTE海外短期 語学学習	協定校シーズン プログラム	Tokyo Tech-AYSEAS （エイシアス）
特長	英語、第二外国語を集中的に学習するプログラムです。単位取得可能！引率はつきません。	本学の海外協定校が主催するサマー・ウインタースクールに参加する方を奨学金と単位付与でサポート！英語で専門授業を受ける経験をしたい方にお勧めです。東工大生を授業料免除で受け入れてくれる大学もあります。引率はつきません。	東工大生だけでなく、東南アジアの協定校の学生と企業や研究所を見学し、グループでディスカッション、最終プレゼンをします。インプット・アウトプットともに多いプログラムです！引率付、出発前の事前学習もあるので海外初心者も安心。
留学先	アメリカ、カナダ、フィリピン、フランス、ドイツ、イギリス、オーストラリア、台湾	アメリカ、イギリス、スウェーデン、ドイツ、デンマーク、フランス、イタリア、スイス、シンガポール、中国など	2024年はフィリピン （毎年派遣先が変わります）
留学奨励時期 （学年及びクオーター）	B1～M2　2クオーター、夏休み、春休み	B3～M2 第２クオーター、夏休み、第４クオーター	B1～M２　夏休み （８月下旬～９月上旬）
渡航期間	３～６週間	２週間～３か月程度	１１日程度
おおよその費用	４０万～１００万円程度	４０万～１００万円　程度	３０万円程度
奨学金の有無	あり。月額６万～１０万円 （成績要件あり）	あり。月額７万～１０万円 （成績要件あり）	あり。７万円 （成績要件あり）
問い合わせ先	留学情報館 ghrd.sien@jim.titech.ac.jp	留学情報館 ghrd.sien@jim.titech.ac.jp	留学生交流課AYSEAS担当 ayseas@jim.titech.ac.jp

短期の留学を考えている方、ぜひお立ち寄りください！

このブースでは3つのプログラムを紹介しています。
留学に行きたいけど、どれが自分に合っているかわからない方、
ご希望、学年、英語力、予算に合わせてアドバイスできます！
過去の参加者もブースにいます。ぜひ直接話をきいてみよう。

ブース No.4

#国際交流　#奨学金
#短期

ASPIRE League & IDEA League & AEARU

プログラム紹介

留学先	ASPIRE League:アジア4加盟大学（中国・韓国・香港・シンガポール） IDEA League:ヨーロッパ5か国（イタリア・スイス・オランダ・スウェーデン・ドイツ）
留学奨励時期（学年及びクオーター）	毎年6月～9月ごろ
渡航期間	各プログラムは1週間程度実施
おおよその費用	20万円程度（渡航費用・現地滞在費用は自己負担）
奨学金の有無	割り当てルールに則り支給できる可能性がある
問い合わせ先	企画・国際部国際連携課　企画・調整グループ（S6-6） aspiretokyotech@jim.titech.ac.jp

ASPIRE (Asian Science and Technology Pioneering Institutes of Research and Education)リーグは香港科技大学、韓国科学技術院、南洋理工大学、清華大学及び東京工業大学の5大学をメンバーとして2009年に設立されました。科学技術の発展と人材の開発を通してアジアにおけるイノベーションのハブを形成することにより、持続的世界の実現に資することを目的としたコンソーシアムです。

本学の学生が参加できるプログラム

・**学部学生向けワークショップ**（6月末に5日間、東京工業大学にて加盟大学との国際ワークショップ「ASPIRE UEDC」を実施。）

・**大学院生向けワークショップ**（ASPIRE リーグ加盟大学のいずれかにて実施。テーマに沿った講義や見学が盛り込まれた約1週間のプログラムで参加者はASPIREリーグの学生との交流やグループ活動を通し相互理解を深めることができます。）

【 IDEA League 】

IDEAリーグ加盟校（アーヘン工科大学（ドイツ）、デルフト工科大学（オランダ）、スイス連邦工科大学チューリッヒ校、シャルマーズ工科大学（スウェーデン）、ミラノ工科大学（イタリア））が開催するサマープログラムに学生派遣を行っています。

IDEAリーグサマースクール

・毎年7－9月にヨーロッパにて実施。IDEAリーグ、ASPIREリーグ加盟大学の大学院生（修士・博士課程）対象。本学からは各プログラムに原則1名推薦します。

ブース No.5

＃奨学金　＃タイ　＃短期
＃研究留学　#インターンシップ

TAIST - Tokyo Tech Student Exchange Program in Thailand

プログラム紹介

留学先	タイ国立科学技術開発庁（NSTDA）
留学奨励時期（学年及びクオーター）	学士課程３・４年生、修士課程学生、博士後期課程学生
渡航期間	2024年5月～2025年3月の間の1～2か月程度（開始時期はプログラムによる）
おおよその費用	20万～25万円
奨学金の有無	条件を満たす場合、奨学金（月額7万円）が支給されます
問い合わせ先	研究推進部 国際推進課 国際推進グループ taist@jim.titech.ac.jp

ブースでできること

■プログラム担当者にプログラムの概要・特色について聞く
■応募資格やスケジュールについて確認する
■実際に留学した先輩の体験談を聞く
■プログラム担当者や先輩と相談して自身の留学プランを立ててみる

TAIST
TokyoTech

こんな方におすすめ

■初めて留学に行く方
■将来の長期留学への足掛かりとして短期留学に挑戦したい方
■費用を抑えたい方
■海外の研究機関で研究してみたい方
■海外の大学院で講義を受けてみたい方
■現地学生との交流をしたい方

本プログラムのおすすめポイント

■派遣先のNSTDA施設内には東工大オフィスがあります！（ANNEX Bangkokオフィス）日泰両スタッフのサポートのもと、安心して研究・交流活動に専念することができます。
■物価が安く生活費が抑えられます。宿泊施設も無料、TAIST講義も授業料不要です！
■渡航日程・インターン先の研究室・研究テーマを自分で選ぶことができます！

当日ブース
参加予定の先輩学生

理学院物理学系
修士1年　大野昴　さん
2022.10.11-11.17
タイ国立科学技術開発庁
（NSTDA）へ留学

ブース No.6

#奨学金でフルサポート
#中国　#韓国
#シンガポール　#研究留学

キャンパスアジア＋（プラス）

プログラム紹介

留学先	清華大学（中国）、KAIST（韓国）、南洋理工大学（シンガポール）
留学奨励時期 （学年及びクオーター）	B3の後期～B4の後期、修士在学中、東工大の夏季休業期間 ※ 学士課程で留学を希望する場合は、アカデミックアドバイザーや系主任とよく相談すること
渡航期間	3か月から1セメスター（KAISTのみ1か月からの留学が可能）
おおよその費用	10万円未満の見込み（現地生活費を除く）
奨学金の有無	支給有（支給要件あり）
その他支援	往復航空券支給、海外旅行保険プログラム負担、宿舎無償提供など
問い合わせ先	キャンパスアジア事務局（留学生交流課） campusasia@jim.titech.ac.jp

ブース No.7

#4か月以上　#奨学金
#フランス　#台湾
#ダブルディグリー

ダブルディグリープログラム

【東京工業大学･Ecole des Ponts Paris Techダブルディグリープログラム】

留学先	L'École des Ponts ParisTech（ポンゼショセ, フランス）
留学奨励時期（学年及びクオーター）	修士課程（3年間）語学研修：0.5年、ポンゼショセ：1.5年、東工大：1年
渡航期間	工学院/物質理工学院/環境・社会理工学院
おおよその費用	１年目：€14,000（¥2,240,000（￥160＝€１）） （語学研修時の生活費：€3,300　パリでの生活費：€6,400　学費：€3,000　保険：€1,000　その他：€500） ２年目は寮に住めないため、生活費が多少上がるが、インターンシップ時は給与が支給されるため、実質的な負担額は１年目よりも低くなる可能性が高い。
奨学金の有無	フランス政府奨学金，Erasmus+奨学金など
応募時期	学部4年生時の6月
問い合わせ先	環境・社会理工学院　千々和伸浩　准教授 chijiwa.n.aa@m.titech.ac.jp

École des Ponts ParisTech

※ParisTech担当者や留学中学生によるオンライン説明会　5月7日18：00より開催

【国立陽明交通大学（台湾）とのダブルディグリープログラム】

留学先	台湾国立陽明交通大学
留学奨励時期（学年及びクオーター）	修士課程（電気電子系、または　物質理工学院への進学者が対象）
渡航期間	台湾国立陽明交通大学での滞在期間は最短1年間
おおよその費用	台湾国立陽明交通大学の授業料免除
奨学金の有無	奨学金等支給あり
応募時期	3月（台湾国立陽明交通大学が選考を行う）
問い合わせ先	工学院： inquiry@ee.e.titech.ac.jp 物質理工学院： mct.intl.adm@jim.titech.ac.jp

＃長期　＃韓国　＃中国
＃ダブルディグリー

ダブルディグリープログラム

【東京工業大学・韓国科学技術院 大学院ダブルディグリープログラム】

留学先	韓国科学技術院（KAIST）
留学奨励時期 （学年及びクオーター）	工学院機械系・システム制御系に在籍中の修士課程学生、もしくは両系に進学予定の本学学部４年生が対象。（KAISTによる選考がある）
渡航期間	2.5年間（東工大に1.5 年と韓国科学技術院正規課程に1年）
おおよその費用	韓国科学技術院の学費は免除される。
奨学金の有無	奨学金なし
応募時期	４月・１０月（予定）
問い合わせ先	kaist.eng@jim.titech.ac.jp

【東京工業大学・清華大学大学院合同プログラム】

留学先	中国・清華大学
留学奨励時期 （学年及びクオーター）	修士在学中
渡航期間	修士1年の8月から1年間 さらにコースによっては修士2年の3月から4か月間も ※本プログラム参加者の標準修業年限は2年半
おおよその費用	清華大学への入学金・授業料支払いは免除 旅費や生活費等で70－130万円（奨学金の獲得状況による）
奨学金の有無	JASSO海外留学支援制度（協定派遣）、中国政府奨学金等の獲得実績あり
応募時期	6月
問い合わせ先	留学生交流課（清華事務室）seika@jim.titech.ac.jp・入試課 nyu.in@jim.titech.ac.jp

ブースでできること

- ■ プログラム担当者に応募や、特色、協定校について聞く
- ■ 応募スケジュールや応募に必要な書類について確認する

ブース No.8

#4か月以上　#奨学金
#アメリカ　#研究留学

MITプログラム・学生国際交流プログラム

【 Tokyo Tech-MIT Student Exchange Program 】

プログラム紹介

留学先	マサチューセッツ工科大学（アメリカ）に留学して、Undergraduate Research Opportunities Program (UROP)で研究も行える！
留学奨励時期（学年及びクオーター）	学士課程4年生、3月に卒業見込みであること（応募時に学士課程3年生の機械系/電気電子系/材料系/応用化学系/融合理工学系）※詳細は応募要項参照
渡航期間	学士課程4年生の9月～12月
おおよその費用	150万円程度（ただしMITでの授業料は免除）
奨学金の有無	トビタテ！留学JAPANや業務スーパージャパンドリーム財団派遣海外奨学金制度への応募を奨励
問い合わせ先	物質理工学院　国際交流支援チーム　MITプログラム事務局 mitp.admin@jim.titech.ac.jp

Massachusetts Institute of Technology

【 学生国際交流プログラム 】

プログラム紹介

留学先	SERP(アメリカ・ヨーロッパ）、AOTULE(アジア）、AOSU（アジア）の協定校の研究室に滞在して研究を行う！
留学奨励時期（学年及びクオーター）	工学院、物質理工学院、環境・社会理工学院のM1～D3 ※派遣期間中に修士/博士課程であること 応募前に指導教員（アカデミック・アドバイザー）とよく相談すること
渡航期間	3か月程度（60日未満不可）
おおよその費用	50万円～120万円（渡航地域・期間により異なる） SERP、AOTULE、AOSU協定校は授業料不徴収
奨学金の有無	一部渡航費用をサポート
問い合わせ先	物質理工学院業務推進課　国際交流支援チーム ko.intl@jim.titech.ac.jp

ブースでできること

- ■ プログラム担当者に応募や、特色、協定校について聞く
- ■ 留学した先輩たちの話から自分自身のプランをたてる
- ■ 応募スケジュールや応募に必要な書類について確認する

南洋理工大學 NANYANG TECHNOLOGICAL UNIVERSITY SINGAPORE

香港科技大學 THE HONG KONG UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY

RWTH AACHEN UNIVERSITY

UNIVERSITY OF CAMBRIDGE

University of the Basque Country

ブース No.9

#奨学金　#ドイツ
#インターンシップ
#研究留学　#博士で留学

物質理工学院　学生派遣プログラム

【 物質理工学院　派遣プログラム 】

プログラム紹介

留学先	欧米を中心とした研究所や大学
留学奨励時期（学年及びクオーター）	学部最終学年の学生、あるいは修士課程学生、博士後期課程学生
渡航期間	60日以上
おおよその費用	70万円～120万円　（渡航地域・期間により異なる）
奨学金の有無	原則自己負担だが、別途「工・物・環学院合同学生交流プログラム」（C3-aカテゴリー）での派遣に応募、採択された場合は、留学費用の一部支援を受けられる。また、不採択の場合でも、物質理工学院から一部支援が行われる場合がある。
特長	■応募資格は物質理工学院所属の学生 ■海外の研究所でのインターンが可能 ■英語能力や成績による合否基準は特になし ■書類及び面接選考にて総合的に派遣の合否を判断する
問い合わせ先	物質理工学院国際担当 mct.intl.adm@jim.titech.ac.jp

【 物質理工学院 - アーヘン工科大学博士課程学生共同指導プログラム 】

プログラム紹介　★当該プログラム初の海外交流学生の受入れが東工大ニュースに掲載されました。➡

留学先	アーヘン工科大学　電気工学・情報技術学部
留学奨励時期（学年及びクオーター）	博士後期課程学生
渡航期間	アーヘン工科大学での研究指導は、原則、最短でも0.5年以上（通算でも可）であること。なお、標準修業年限の半分以上は東工大で指導を受けることが望ましい。
おおよその費用	70万円～120万円（期間により異なる）
奨学金の有無	原則自己負担だが、物質理工学院から一部支援が行われる場合がある。その場合、研究期間に関わらず、一律の金額で一度のみ支給される。
特長	■応募資格は物質理工学院の博士課程学生或いは修士課程最終学年の学生 ■アーヘン工科大学電気工学・情報技術学部と東工大物質理工学院との両方で指導教員がつく ■最終的には、東京工業大学の学位に加えて、両大学署名のプログラム修了証が授与される
問い合わせ先	物質理工学院国際担当 mct.intl.adm@jim.titech.ac.jp

ブース No.10

#短期 #台湾
#国際交流

国立台湾科技大学 2 TOP-CDPC プログラム

TAIWAN TECH
NATIONAL TAIWAN UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY

プログラム紹介

留学先	国立台湾科技大学にて、現地の学生とともに英語で講義を受け、プロジェクト制作に取り組む。
留学奨励時期 （学年及びクオーター）	8月17日～8月31日（24年度） ＊応募時に、工学院、物質理工学院、環境・社会理工学院に所属する学士課程2年生或いは3年生であること。
渡航期間	2週間程度
おおよその費用	約15万円（航空運賃往復約8万+現地食費等2週間3万+α）
奨学金の有無	東工大からの奨学金支給の予定はないが、期間中の宿泊は台湾科技大学の寮が無償で提供される。
問い合わせ先	物質理工学院業務推進課　国際交流支援チーム ko.intl@jim.titech.ac.jp

ブース No.11

#4か月以上 #奨学金
#ヨーロッパ（EU）
#インターンシップ

在EU企業インターンシップ

留学先	EU加盟国における語学研修機関及び企業
留学奨励時期 （学年及びクオーター）	B3～B4、大学院生
渡航期間	2025年6月～2026年３月(予定)　＊研修期間：2025年４月～2026年3月
おおよその費用	語学研修の授業料、宿泊費は当センター負担
奨学金の有無	渡航費用、滞在費用として渡欧前に80万円を支給 語学研修期間を除く企業研修中の費用として、1,000ユーロ程度/月を支給　（派遣国により異なる）
問い合わせ先	一般財団法人 日欧産業協力センター　ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ担当 VinE@eu-japan.gr.jp

プログラムの特長を知ろう

■1年間の中身の濃いインターンシップ（語学研修2～3か月、インターンシップ６か月）
■現地での生活を通して、その国の慣習・文化・歴史的背景などの理解が深まる
■全国の理工系学生との交流、強い結束力

ブースではわからないことを質問してみよう

■プログラム担当者にプログラムの特長を聞こう。留学とインターンシップの違いを知ろう。
■応募資格、応募に必要な書類を確認しよう。
■直近の派遣国、欧州受入企業の業種や受入企業が学生に求める専門分野がわかる。

ブース No.12

#キャリア　#就活
#留学と就活

留学と就活

「留学には行きたいけれど、就職活動に影響はないの？」
本ブースでは東工大のキャリアアドバイザーが「留学と就職活動」に関する皆さんのギモン、不安を解消し、留学を将来のキャリア形成に積極的に活かすコツをアドバイスします。

ブース No.13

#学生団体　#留学相談
#ふらっとFLAP
#留学経験者と繋がる

留学促進団体 FLAP

団体紹介

◆ 活動内容：「東工大生にとって『留学』が当たり前の選択肢に」をビジョンに活動をしている学生団体。留学経験者との相談サービスである「ふらっとFLAP」をはじめ、留学に関するイベントの運営や情報発信など、東工大生の留学をサポートする活動をおこなっている。

◆ アピールポイント：
・派遣交換留学・超短期派遣プログラム・KAIST・TASTEなどの各プログラムの経験者が留学相談に対応
・留学に向けた準備や就活などの具体的なタイムスパンを共有

ブースでできること

◇ 様々な留学を経験した先輩たちから話を聞こう！
◇ 留学生活について学生の生の声を聞こう！
◇ 留学先の決め方やプログラムの選び方を相談してみよう！

当日ブースでお待ちしています。
FLAP メンバー　一同

問い合わせ先：留学促進団体FLAP　flap.tokyotech@gmail.com

ブース No.14

＃８週間～１年
＃短期　＃国際交流
＃日本でできる国際交流
＃インターンシップ

IAESTE/理工系学生のための国際インターンシップ

プログラム紹介

留学先	IAESTE加盟国（約80か国）の企業または教育・研究機関
留学奨励時期（学年及びクオーター）	学士課程3年生以上
渡航期間	8週間～52週間（夏季2－3か月が一般的）
おおよその費用	20万円～50万円（渡航先、期間により異なる） 渡航費、海外旅行保険、ビザ申請費等は自己負担。インターン先が住居を提供、生活費、給与を支給。
奨学金の有無	なし
問い合わせ先	IAESTE事務局：office@iaeste.or.jp

IAESTE 学生委員団体

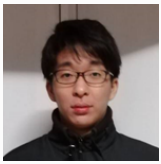
団体紹介

◆ 活動内容：IAESTEのインターンシッププログラムの広報活動と、日本へ派遣される各国インターン生のサポートや交流。インカレサークルで東工大だけでなく、他大学（東京理科大や東京農工大など）の学生とも活動を行っている。

◆ アピールポイント：
- 日本にいながら、ヨーロッパを中心とした世界各国の学生と交流ができ、国際的なネットワークを築ける
- 国際的なボランティア活動ができる
- 他大学の友人ができる

ブースでできること

◇ IAESTEの国際インターンシッププログラムに関する情報を聞ける
◇ IAESTEの学生団体の活動について聞ける
◇ 応募スケジュールや応募に必要な書類について確認しよう！



当日ブースでお待ちしています！
工学院　経営工学系　３年

問い合わせ先 (インスタアカウント)
・プログラムについて：iaeste.japan
・学生委員について：iaeste_japan_tlsc

ブース No.15

#学生団体
#日本でできる国際交流

東京工業大学 国際交流学生会（SAGE)
東京工業大学 留学生会（TISA)

団体紹介

◆ 活動内容：学内で留学生同士の交流や留学生と日本人学生の交流を促すためのイベントの企画・運営を行っています。

SAGEでは「気軽に参加できる国際交流イベント」、TISAでは「留学生と日本人学生を結びつけるためのイベント」をコンセプトに企画を行っています。

◆ アピールポイント：

・日本にいながら気軽な国際交流ができる。
・様々な大学からの留学生に出会うきっかけを提供できる。
・英語を話す機会を提供できる。

当日ブースでお待ちしてます！
SAGE & TISA

ブースでできること

◇ SAGE・TISAの最新イベント情報が手に入る！
◇ 英語を使ったミニゲームができる！

問い合わせ先（Instagram)：SAGE: sage. titech，TISA: tisa_titech

◆◆ データで見る国際交流 in Tokyo Tech ◆◆

72の国と地域からの留学生

72の国と地域から、年間約1800人の留学生が東工大で学んでいます。日本を選んできてくれている留学生と積極的にコミュニケーションをとってみましょう！

50種類以上の豊富な留学プログラム

東工大には50種類以上の留学プログラムがあり、今日一日では紹介しきれなかったプログラムも数多くあります。Slack メールニュースなどで積極的に情報を取りにいきましょう！

100以上の大学・機関との協定締結

東工大が全学協定を締結している大学・研究機関等は世界30の国と地域に109機関、本学の学院等が部局間協定を締結している大学・研究機関等は40の国と地域に125機関あります。行きたいところにきっと行けるはず！

グローバル・ラウンジ・イベント（13：30－14：30）

海外大学院進学について　工学院機械系　坂本　啓　教授

海外の大学院への進学を考えてみませんか？

東工大での研究が進むと、海外の大学院が身近に感じることも多いと思います。2024年の留学フェアでは、船井情報科学振興財団の奨学金事業において、海外での学位取得留学のための奨学金選考委員を務める、機械系の坂本啓教授をお迎えし、海外の大学院進学についてお話しいただきます。

海外の大学院で研究するってどんな感じ？など、皆さんの疑問にお答えするとともに、予測不可能な時代を生き抜く皆さんの今後の選択肢を増やすきっかけになれば、と思っています。

難しく考えず、お気軽に、お立ち寄りください。

留学プログラム診断ページについて

あなたはどんな留学がしたいですか？

本日は「東工大留学フェア2024」にお越しいただきありがとうございます。

本イベントでは、東工大の留学プログラムの半数以上を紹介していますが、「留学ってなに？」「何日行けるの？」「いくらかかるの？」など、ひとことで「留学」と言っても、「留学」に対するイメージは千差万別あると思います。

みなさんが思い描く「留学」ができるよう、診断ツールを作成しました！滞在期間から選んでも、海外でやりたいことから選んでも、今ある語学力から選んでも！

このツールを作ってくれたのは、東工大・情報理工学院に在籍する学士3年生の学生です。

みなさんと同じように「留学」ってどんな感じかな…いきたいな…から始まり、今年の秋からは派遣交換留学でアメリカ・ワシントン大学に留学します。

このツールでレコメンドされた留学プログラムのブースで話を聞いてみると、きっとみなさんが思い描く「留学」が叶うはずです。

さっそくQRコードから検索してみてください！
各プログラム担当者が、ブースでお待ちしています！

＜作成にあたって＞
見やすさを重視して作成しました。留学プログラムを探す際に役に立てたら幸いです。
情報理工学院　学士3年　m.m.